

基盤整備を契機とした高収益作物の多角化及びブランド野菜の導入

みと
【茨城県水戸市】

【工夫のポイント】

- 農地の大区画化と畑地かんがい施設の整備により、**営農効率が向上**するとともに、**高収益作物の作付品目が拡大**。
- 地区外からの新規参入農家など**担い手を確保**。
- 事業を契機に**地域のブランド野菜の生産を開始**。
- 今後、用水を安定的に活用することで、**さらなる生産拡大**。

【取組地域の概要】

○ **位置** みと
茨城県 水戸市

○ **受益面積**
91.2ha
(水田9.9ha、畑81.3ha)

○ **工期**
平成22年度～令和6年度

○ **主要作物**
ネギ、キャベツ、ハクサイ、ブロッコリー、イチゴ 等

○ **主な支援施策**
・国営那珂川沿岸農業水利事業 (H4～)
・県営かんがい排水事業 (H7～)
・県営畑地帯総合整備事業 (H22～R6)



基盤

ほ場の大区画化・農道整備により営農効率向上

- 農地の大区画化や農道整備により大型機械が作業可能になるなど**営農効率が大幅に向上**。



ほ場の大区画化・農道の整備



大型機械による馬鈴薯の収穫

【整備前】

小區画な農地で、農道も狭いことから、営農に多大な労力を要しており、**耕作放棄地が発生**。



小區画で農道も狭小なほ場

基盤整備

(H22年～R6年)

担い手・営農

新規参入農家など担い手を確保

- 地区外から大規模機械を所有する**新規参入農家を確保**。
- 畑地かんがいの整備により、**高収益作物の作付け品目・面積が拡大**。



ハクサイの作付け

流通

地域のブランド野菜の導入

- 事業を契機に、地区で**JAオリジナルブランド野菜「柔甘(やわらか)ねぎ」**の生産を開始。
- 「水戸の柔甘ねぎ」として**GI(地理的情報制度)**にも登録。



柔甘(やわらか)ねぎ



今後の展望

用水の安定的活用により、高収益作物生産をさらに拡大

- これまでの整備により、**作付品目数は2倍以上となり、産出額も増加**。
- 今後、安定的に用水が供給されることにより、**さらなる生産拡大**。

地区内産出額の推移(推計)

整備前(H21)

作付け品目数	作付け面積(ha)
7	79.0

現状(R4)の作付け状況

作付け品目数	作付け面積(ha)
17	98.5

計画(R7)

作付け品目数	作付け面積(ha)
114.5	

